

東日本大震災「福岡教区・被災者支援室」

東日本大震災支援ボランティアへ参加を希望、または予定されている方へ

長崎教会管区(九州全教区)では、岩手県の大槌にサポートセンターの開設を急いでいます。但し、仙台駅から大槌まで4時間近くかかりますから、数日のボランティア希望の方には仙台サポートセンターなどに紹介しています。下記の支援室にFAXかメールで申し込んでいただければ、後日、仙台サポートセンターから必要に応じた派遣場所の連絡が直接あります。

■ボランティア募集の条件

- *男女を問いませんが、20歳以上。
- *心身ともに健康であり、健康管理が出来る方。
- *基本的マナーを守り、集団生活を行える方。

■支援室連絡用

電話：092-522-5139 FAX：092-523-2152
Mail：cdf-curia01@mbe.nifty.com

⇒聖堂を中心に信徒会館、修道院が一体、左奥は幼稚園



新聖堂を祝別する宮原司教

笹丘教会(遠山満主任司教)は、1961年7月30日に福岡教区長故深堀仙右衛門司教による献堂式をもって茶山教会より分割、東田島教会として歩みを始めた。聖アウグスチノを保護の聖人とし、信徒数わずか30人不足らずでの出発であった。後の区画整理に伴い笹丘教会と改名した。

カトリック
笹丘教会

創立50周年・新聖堂献堂

2011年9月3日



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行 人
カトリック福岡司教区三
編集人 森山信三
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

10月の意向

- 【一般】 終末の床にある人々への支え
- 【宣教】 世界宣教の日
- 【日本の教会】 諸宗教対話の推進

教皇様の意向のために祈りましょう

宮原司教、教区民と霊名の祝日を祝う



8月8日(月)、大名町教会にて聖ドミニコ・ミサの霊名を頂く宮原良治司教を囲んで、祝いの始まり。ミサと茶話会が行われた。司教はミサの始めに、「ミサの中で、神と地域社会から喜ばれる教会のために祈りましょう」と誘った。また、「教会と社会を遊離させることなく、信仰と生活を自分なりに一つにしていく必要が大切です。司教にお祝いの言葉を掛けていただき、教区は「若さで頑張ってください」と述べた。

9月6日(火)、念願の「司祭の家」が完成し、落成・祝福式が行われた。従来の「司祭の家」では、部屋数、居住空間、訪問者や奉仕者の対応などの面で課題が多く、辞任司祭のこれまでの功績に対し、感謝と尊敬に値する新しい施設が必要と判

「司祭の家」が完成 静かに始動

断され、それらを検討するために司祭団から「司祭の生活部会」小委員会が設置された。小委員会は、先ず司祭団の要望を尋ねることから始まり、候補地の選定、設計会社との選定、設計図面の検討など多岐に渡って審議を重ね、昨年9月から着工し、約一年か

2011年9月3日、献堂式は宮原良治司教の司式によって挙行された。心配された天気にも恵まれ、最高の新聖堂を祝別する宮原司教

1600年を祝った1986年、教会創立25周年の年には信者数は620人になっていた。そして本年、信徒数852人で創立50周年を盛大に祝う喜びを得た。この50年間に16人のアウグスチノ会士がこの小教区で奉仕した。またこれまで、5つの修道女会のシスター方が幼稚園での使徒職に携わってき

け完成に至った。尚、3階建ての司祭の家の延べ床面積は930㎡、総工費約2億円。部屋数は最後の司祭のために6つ、ゲストルーム2つ、司祭が休憩できる部屋2つが備えられている。



宮原良治司教は式の中で、「司祭の老後の生計と住居を配慮する」とは教会の教えに基づくもので、司祭職を十分に果たし終えた司祭が、その家で往年の司祭職への感謝とねぎらいを受けながら、「永遠の司祭職」の総仕上げをして頂きたいとの思いで建設を発起しました。多くの方々の祈りと犠牲と支援によって完成に至ったことを感謝します。また、建設に携わった方々や陰で支えて下さった方々にも心からお礼を申し上げます」と語った。祝福式では関係者、参加者

時の話題

Br. 阿部光一

東日本大震災から半年が過ぎた。去る9月11日は大名町教会のみならず東京はじめ各地でキリスト者が集まって合同礼拝が捧げられた。「災い転じて福となす」ということわざがあるが、この大震災はわたしたちの信仰の基本である「祈り」の大切さを感じさせてくれた。キリスト教を信じる者同士「一緒に祈る」ことができ、本当に良かったと思う。

教区のエキキュメニズムのお手伝いをしていて最近思うのは、プロテスタント諸派の「礼拝に与ってみたい」「ともに聖書を読み、分かち合ってみよう」「どのように信仰生活を生きているか聞いてみたい」ということである。当然礼拝の違和感や考え方の違いが出てくると思う。そうであっても、そのうえであらためて「ともに祈る」という時が持てたら、と思う。年に一度の「キリスト教一致祈禱週間」や「市民クリスマス」のイベントだけではなく、普段からキリスト者同士が交わらうれしく思う。「朝禱会」という集会があ

る。50年以上も続いているキリスト者の集会で、祈り、朝食を共に分かち合う。しかし残念ながら青年の参加は少ない。そこで感じることであるが、エキキュメニズムのこれからの歩みのために、将来に向けて青年たちを中心とした教派をこえた交わり、例えば練成会や黙想会、聖書勉強会などを開催してみたらどうだろうか? 違いを感じ取りながら、共通の話題や問題に出会って、共に深めていく場はきっと社会や家庭で自分の信仰を新たにできると思っている。聖パウロ会修道士

の調子はどう?と体を厭う言葉が交わし、それが習慣になっていった。先に逝った鶴野泰年神父への挨拶を彼がしたばかりだったのに、今度は私があなたにする番になるとは...と旧友の死を惜しみ涙しながら弔辞を述べた。喪主は教区長宮原良治司教が務め、堤神父の真面目さ、謙遜さ、温かさをほめながら、「彼は、司祭としての使命と責任を十分に果たした。これからは天国からの祈りと支えをお願いしたい」と話し、遺族と大勢の参列者にお礼を述べた。なお堤敏雄神父の遺骨は司教館に安置され、11月13日教区の和田墓地に納骨される予定である。



8月25日(木)にフランシスコ・ザビエル堤敏雄神父が逝去

フランシスコ・ザビエル堤敏雄神父帰天

と共に神に感謝と賛美の祈りを捧げ、各部屋を回り、聖水を注いだ。最後には参列者全員にも聖水を注ぎ、祝福した。立派に完成して良かった。今は娘を手放すような思いです。未長く愛してください」と御礼の言葉を返した。この後場所を司教館の五階に移し、祝賀会が催され、共に喜びの一時を過ごした。

交通安全管理者講習会に行った。この時、ある大学の名誉教授の講演があった。教授曰く、「車のお祓いに神社によく来る。そして、『これで安心だ。これからは事故はない』と自分に言い聞かせる。しかし、いつか、不慮の事故を起こしたり、事故にあつたりすることが多い。続けて、『車のお祓いをしてもらう時は、実は神さまと、『決して事故は起こしません。安全運転に努めますので、私と車を守ってください』と約束をするのだ。その約束を忘れてはならない」と教会にも「車の祝別をお願いします」と言ってくる。確かに司祭は、「この車と御者を不慮の事故から守り、安全運転が出来ますように」と祈り、聖水を注ぐ。悪の仕事を断つように祈るのである。しかし、持ち主が運転に注意しなければどうなるだろうか。神を信じるのはよいことである。けれど、自分でも努力しないと願いは叶わないのである。▲階段でも「教会のミサにも来ます。祈りもします」だけでは、ひよつとした足りないのかも。神の掟の一部は守るが、全体的に見て、実行していない所が多ければ、神の方も致し方ないのではあるまいか。それでも神は善人にも、悪人にも恵みをおくださる。しかし、その恵みは「神の思いをもつと理解し、神の喜びに至るためのもの」であることを忘れてはなるまい。それにしても、この間「洗礼の秘跡」に与った人たちは、「神との約束」を保っているだろうか。毎週「約束の更新」をしている人たちは、日常生活でそれを果たしているのだろうか。(S)



交通安全管理者講習会に行った。この時、ある大学の名誉教授の講演があった。教授曰く、「車のお祓いに神社によく来る。そして、『これで安心だ。これからは事故はない』と自分に言い聞かせる。しかし、いつか、不慮の事故を起こしたり、事故にあつたりすることが多い。続けて、『車のお祓いをしてもらう時は、実は神さまと、『決して事故は起こしません。安全運転に努めますので、私と車を守ってください』と約束をするのだ。その約束を忘れてはならない」と教会にも「車の祝別をお願いします」と言ってくる。確かに司祭は、「この車と御者を不慮の事故から守り、安全運転が出来ますように」と祈り、聖水を注ぐ。悪の仕事を断つように祈るのである。しかし、持ち主が運転に注意しなければどうなるだろうか。神を信じるのはよいことである。けれど、自分でも努力しないと願いは叶わないのである。▲階段でも「教会のミサにも来ます。祈りもします」だけでは、ひよつとした足りないのかも。神の掟の一部は守るが、全体的に見て、実行していない所が多ければ、神の方も致し方ないのではあるまいか。それでも神は善人にも、悪人にも恵みをおくださる。しかし、その恵みは「神の思いをもつと理解し、神の喜びに至るためのもの」であることを忘れてはなるまい。それにしても、この間「洗礼の秘跡」に与った人たちは、「神との約束」を保っているだろうか。毎週「約束の更新」をしている人たちは、日常生活でそれを果たしているのだろうか。(S)

教区役務の任命に際して (新しいぶどう酒は新しい皮袋に)



教区内の委員会や担当や指導者などの教区役務の任期満了に伴い、新たな任命がなされました。その使命や目的や本質を変更したわけではありませんが、より良い理解と機能性を考慮して従来の役職に若干の交通整理を試みました。

教会の本質と使命は福音宣教です。福音宣教しない教会は教会とは言えません。

福岡教区750万の市民に、神に愛される喜びと主の食卓の豊かさをつたえるために、教会共同体が全体として組織的に、体系的にかつ一貫性と永続性を保ちながら、それぞれの役割と使命と責任を果たすことが大切です。その姿と営みはキリストの神秘的な体として理解されます。

つまり、キリストによって集められた人々

が有機的かつ組織的に結合して全体として一つの体を構成しつつ、教会共同体も全体としての連係と調和と一致の中で、各部門が活躍する時に、その使命と任務と責任を正常に機能させることができるのです。

福音宣教の推進のために3つの柱が考えられます。

それは、キリストの姿、つまり「預言者」「大祭司」「良き牧者」としてのキリストの姿から、「教える任務」「聖化の任務」「奉仕の任務」の3つです。それらの任務を遂行するために、①「養成教化委員会」、②「生活聖化委員会」、③「社会福音化委員会」があります。この3つの委員会の連係と結合を強めるために、④「教区情報センター」と、更にあらゆる活動の前提となる、⑤「建設・財務委員会」が必要とされます。

そして、総ての活動の出発点と最終目標が福音宣教です。から、各委員会の総務と統括として、⑥「宣教委員会」があります。

これからは、各委員会の責任者と各地区長と宗教法人の責任者で構成される「教区本部会議」が重要な役割を担うようになり、各委員会には担当司祭と協力する信徒も必要ですし、各

新しい役務を受けて司祭評議会開催

9月に新しく任命を受けた司祭達による評議会が9月13日に司教館にて行われた。

宮原良治司教の挨拶と祈りから始まった評議会では、先ず、「教区の組織見直し」についてのその後の報告が司教より行われた。

司教より打ち出され、長きに渡り検討されてきた教区の組織の見直し作業は、それぞれの司祭に新しい役務を任命することによって、この夏決着を見た(今月号の面に掲

委員会の相互の連係も必要です。福岡教区が宣教共同体としてよりよい成長、発展することを希望します。

2011年9月付役務者名

委員会、(委員長)、▽部会名、部会の筆頭が担当責任者

- ◆宣教委員会(山元眞)
 - ▽宣教企画推進部
 - * G・ブルーニ
 - * 森山信三
 - * 諸宗教部
 - * S・フランコ
 - * D・アルビン
 - * 牧山美好
 - ▽エキユメニズム部
 - * G・ミシエル
 - * 井手公平
 - ▽宣教奉仕者部
 - * L・ペリオン
 - * 遠山満
 - ◆養成教化委員会(櫻井尚明)
 - ▽司祭養成部
 - * 櫻井尚明
 - * 高木善行
 - * 来住英俊
 - ▽神学生養成部
 - * 杉原寛信
 - * 浦川務
 - * 谷口尚志
 - ▽信徒養成部
 - * 牧山勝美
 - * 中野裕明
 - * 熊川幸徳
 - ▽青少年養成部
 - * 青年・大学生
 - * 十時伸治
 - * 寺浜亮司
 - ◆生活聖化委員会(青木悟)
 - ▽典礼・儀式部
 - * 一ノ瀬輝幸
 - * 櫻井尚明
 - ▽聖化企画・推進部
 - * 十時伸治
 - ▽信心会推進部
 - * F・マツケイ
 - * 内山恵介
 - ▽殉教者崇敬推進部
 - * 岩崎康彦
 - * D・マルケット
 - * 最寄巖流
 - * M・オファレル
 - ◆社会福音化委員会(牧山勝美)
 - ▽社会活動部
 - * カリタスジャパン
 - * 伊東成晃
 - * 松井忠之

この報告に基づいて、評議員からいろいろな意見が出されたが、結果として司教の意向に沿った形で実施されることになった。

報告の後、議題として挙げられたのは11月23日(勤労感謝の日)に予定されている「教区の日」についてである。

新しく設けられた教区の日を前に、世話役として松井神父、川上神父、櫻井神父、寺浜神父、一ノ瀬神父が選出された。これからの動きが注目される。教区民も準備していかねば

ならない。

更に、来年度の「教区目標」について挙げられたが、これについては、各地区の司祭集會にて検討され、次回の評議会に出されることになった。

その他、エキユメニズム担当司祭より、各地区からエキユメニズム担当者を出してほしいとの要請があったことが伝えられた。

- ◎正義と平和
 - * 中村彰
 - * G・ブルーニ
- ◎差別問題
 - * S・リチャード
- ◎人権問題
 - * P・スタン
 - * 谷口尚志
- ◎難民移動移住部
 - * M・コース
 - * J・サントス
 - * W・デンニ
 - * 井手公平
- ▽福祉部
 - ◎ボランティア部
 - * 牧山美好
 - * 中村信哉
 - ◎障害者・依存症・介護
 - * 今田昌樹
 - * 鈴木忠一
 - ◎ターミナルケア等の支援・高齢者と独身者ケア
 - * 伊東成晃
 - * 杉原寛信
 - ◎教誨師
 - * 森山信三
 - * 寺浜亮司
 - * 伊東成晃

- ▽墓地・納骨堂管理部
- ◆特別委員会(A・D・H・O・C)
- ▽福岡教区・震災被災者支援室)
 - * 松井忠之
 - * 伊東成晃
- ◆教区直営事業
 - ▽宗法 カトリック幼稚園
 - * 森山信三
 - * 中村信哉
 - ▽学法 福岡カトリック学園
 - * 川上惣一
 - ▽学法 佐賀カトリック学園
 - * 平田敬
 - ▽社福法 カトリック社会事業協会
 - * 深堀勝人
 - * 美野島司牧センター
 - * M・コース
 - * シェルター運営
 - * 森山信三
 - ◆各種団体
 - ▽信徒使徒職協議会
 - * 牧山勝美
 - ▽カトリック女性の会(福岡)
 - * H・オカロー
 - ▽カトリック女性の会(熊本)
 - * 川添猛
 - ▽カトリック青年連絡協議会
 - * 十時伸治
 - * 寺浜亮司
 - * 田中重治
 - ▽教区情報部・インターネット部
 - * 森山信三
 - * 永富久雄
 - * 谷口尚志
 - ▽教区資料・図書管理部・図書検閲
 - * 渡邊隆義
 - * 牧山強美
 - * 高木善行

- ◆建設・財務委員会(松井忠之)
 - ▽財務部・資産運用部
 - * 松井忠之
 - * 深堀勝人
 - ▽建設部
 - * 青木悟
 - * 竹森勇
 - ▽文化遺産管理部
 - * 牧山美好
 - * 岩崎康彦

- ▽カトリック幼稚園教育連盟
 - * 青木悟
 - * 青木悟
 - * 青木悟
- ▽カトリック学校連盟
 - * 外川直見
- ▽カトリック教職員連絡協議会
 - * M・エドウィン
 - ◆教区本部会議
 - * 平田敬
 - * 牧山勝美
 - * 山元眞
 - * 松井忠之

- ◆既定の地区長
 - ▽福岡 櫻井尚明
 - ▽北九州 山元眞
 - ▽佐賀 平田敬
 - ▽熊本 牧山勝美
 - ▽筑後 下町豊重

- ◆司教顧問団
 - * 平田敬
 - * 牧山勝美
 - * 竹森勇
 - * 深堀勝人
 - * 山元眞
 - * 松井忠之
 - * 川上惣一
 - * 青木悟
 - * D・マルケット
- ◆司祭評議会
 - ▽互選の評議員
 - * 竹森勇
 - * 深堀勝人
 - * 杉原寛信
 - * 森山信三
 - * 中村彰
 - * 寺浜亮司
 - * M・コース
 - * G・ブルーニ
 - * F・マツケイ
 - * D・マルケット
 - * 遠山満
 - * 来住英俊
 - ▽職務上の評議員
 - * 平田敬(司教総代理)
 - * 川上惣一(教区事務局長)
 - * 松井忠之(教区会計)
 - * 牧山強美(神学院院長)
 - * 牧山強美(神学院院長)
 - ▽司教指名の評議員
 - * 牧山勝美
 - * 山元眞
 - * 櫻井尚明
 - * 青木悟
 - * 下町豊重

- ▽カトリック看護協会
 - * W・キッペス
- ▽カトリック看護協会
 - * W・デンニ

- ▽カトリック幼稚園教育連盟
 - * 青木悟
 - * 青木悟
 - * 青木悟
- ▽カトリック学校連盟
 - * 外川直見
- ▽カトリック教職員連絡協議会
 - * M・エドウィン
 - ◆教区本部会議
 - * 平田敬
 - * 牧山勝美
 - * 山元眞
 - * 松井忠之

- ◆既定の地区長
 - ▽福岡 櫻井尚明
 - ▽北九州 山元眞
 - ▽佐賀 平田敬
 - ▽熊本 牧山勝美
 - ▽筑後 下町豊重

- ◆司教顧問団
 - * 平田敬
 - * 牧山勝美
 - * 竹森勇
 - * 深堀勝人
 - * 山元眞
 - * 松井忠之
 - * 川上惣一
 - * 青木悟
 - * D・マルケット
- ◆司祭評議会
 - ▽互選の評議員
 - * 竹森勇
 - * 深堀勝人
 - * 杉原寛信
 - * 森山信三
 - * 中村彰
 - * 寺浜亮司
 - * M・コース
 - * G・ブルーニ
 - * F・マツケイ
 - * D・マルケット
 - * 遠山満
 - * 来住英俊
 - ▽職務上の評議員
 - * 平田敬(司教総代理)
 - * 川上惣一(教区事務局長)
 - * 松井忠之(教区会計)
 - * 牧山強美(神学院院長)
 - * 牧山強美(神学院院長)
 - ▽司教指名の評議員
 - * 牧山勝美
 - * 山元眞
 - * 櫻井尚明
 - * 青木悟
 - * 下町豊重

- ▽カトリック看護協会
 - * W・キッペス
- ▽カトリック看護協会
 - * W・デンニ

- ▽カトリック幼稚園教育連盟
 - * 青木悟
 - * 青木悟
 - * 青木悟
- ▽カトリック学校連盟
 - * 外川直見
- ▽カトリック教職員連絡協議会
 - * M・エドウィン
 - ◆教区本部会議
 - * 平田敬
 - * 牧山勝美
 - * 山元眞
 - * 松井忠之

- ◆既定の地区長
 - ▽福岡 櫻井尚明
 - ▽北九州 山元眞
 - ▽佐賀 平田敬
 - ▽熊本 牧山勝美
 - ▽筑後 下町豊重

- ◆司教顧問団
 - * 平田敬
 - * 牧山勝美
 - * 竹森勇
 - * 深堀勝人
 - * 山元眞
 - * 松井忠之
 - * 川上惣一
 - * 青木悟
 - * D・マルケット
- ◆司祭評議会
 - ▽互選の評議員
 - * 竹森勇
 - * 深堀勝人
 - * 杉原寛信
 - * 森山信三
 - * 中村彰
 - * 寺浜亮司
 - * M・コース
 - * G・ブルーニ
 - * F・マツケイ
 - * D・マルケット
 - * 遠山満
 - * 来住英俊
 - ▽職務上の評議員
 - * 平田敬(司教総代理)
 - * 川上惣一(教区事務局長)
 - * 松井忠之(教区会計)
 - * 牧山強美(神学院院長)
 - * 牧山強美(神学院院長)
 - ▽司教指名の評議員
 - * 牧山勝美
 - * 山元眞
 - * 櫻井尚明
 - * 青木悟
 - * 下町豊重

- ▽カトリック看護協会
 - * W・キッペス
- ▽カトリック看護協会
 - * W・デンニ

- ▽カトリック幼稚園教育連盟
 - * 青木悟
 - * 青木悟
 - * 青木悟
- ▽カトリック学校連盟
 - * 外川直見
- ▽カトリック教職員連絡協議会
 - * M・エドウィン
 - ◆教区本部会議
 - * 平田敬
 - * 牧山勝美
 - * 山元眞
 - * 松井忠之

- ◆既定の地区長
 - ▽福岡 櫻井尚明
 - ▽北九州 山元眞
 - ▽佐賀 平田敬
 - ▽熊本 牧山勝美
 - ▽筑後 下町豊重

- ◆司教顧問団
 - * 平田敬
 - * 牧山勝美
 - * 竹森勇
 - * 深堀勝人
 - * 山元眞
 - * 松井忠之
 - * 川上惣一
 - * 青木悟
 - * D・マルケット
- ◆司祭評議会
 - ▽互選の評議員
 - * 竹森勇
 - * 深堀勝人
 - * 杉原寛信
 - * 森山信三
 - * 中村彰
 - * 寺浜亮司
 - * M・コース
 - * G・ブルーニ
 - * F・マツケイ
 - * D・マルケット
 - * 遠山満
 - * 来住英俊
 - ▽職務上の評議員
 - * 平田敬(司教総代理)
 - * 川上惣一(教区事務局長)
 - * 松井忠之(教区会計)
 - * 牧山強美(神学院院長)
 - * 牧山強美(神学院院長)
 - ▽司教指名の評議員
 - * 牧山勝美
 - * 山元眞
 - * 櫻井尚明
 - * 青木悟
 - * 下町豊重

- ▽カトリック看護協会
 - * W・キッペス
- ▽カトリック看護協会
 - * W・デンニ

- ▽カトリック幼稚園教育連盟
 - * 青木悟
 - * 青木悟
 - * 青木悟
- ▽カトリック学校連盟
 - * 外川直見
- ▽カトリック教職員連絡協議会
 - * M・エドウィン
 - ◆教区本部会議
 - * 平田敬
 - * 牧山勝美
 - * 山元眞
 - * 松井忠之

- ◆既定の地区長
 - ▽福岡 櫻井尚明
 - ▽北九州 山元眞
 - ▽佐賀 平田敬
 - ▽熊本 牧山勝美
 - ▽筑後 下町豊重

- ◆司教顧問団
 - * 平田敬
 - * 牧山勝美
 - * 竹森勇
 - * 深堀勝人
 - * 山元眞
 - * 松井忠之
 - * 川上惣一
 - * 青木悟
 - * D・マルケット
- ◆司祭評議会
 - ▽互選の評議員
 - * 竹森勇
 - * 深堀勝人
 - * 杉原寛信
 - * 森山信三
 - * 中村彰
 - * 寺浜亮司
 - * M・コース
 - * G・ブルーニ
 - * F・マツケイ
 - * D・マルケット
 - * 遠山満
 - * 来住英俊
 - ▽職務上の評議員
 - * 平田敬(司教総代理)
 - * 川上惣一(教区事務局長)
 - * 松井忠之(教区会計)
 - * 牧山強美(神学院院長)
 - * 牧山強美(神学院院長)
 - ▽司教指名の評議員
 - * 牧山勝美
 - * 山元眞
 - * 櫻井尚明
 - * 青木悟
 - * 下町豊重

- ▽カトリック看護協会
 - * W・キッペス
- ▽カトリック看護協会
 - * W・デンニ

- ▽カトリック幼稚園教育連盟
 - * 青木悟
 - * 青木悟
 - * 青木悟
- ▽カトリック学校連盟
 - * 外川直見
- ▽カトリック教職員連絡協議会
 - * M・エドウィン
 - ◆教区本部会議
 - * 平田敬
 - * 牧山勝美
 - * 山元眞
 - * 松井忠之

- ◆既定の地区長
 - ▽福岡 櫻井尚明
 - ▽北九州 山元眞
 - ▽佐賀 平田敬
 - ▽熊本 牧山勝美
 - ▽筑後 下町豊重

ちよこ



*地図描いてあげては人を困らせる 坂牧春妙
*もうしばらく定価つけずにおく私 深堀正平

祈りたい時 祈るために/疲れた時 休むために/学びたい時 学ぶために
個人黙想 グループ黙想 静修 研修会 セミナーなど
利用料金 1泊3食 7,300円/ 日帰り(9:30~16:30) 個室使用なし 700円 入館料300円
個室(ベッド使用なし 2,000円) (ベッド使用 3,000円)
昼食(1,000円)を希望される場合は、3日前迄に申込必要

カトリック福岡黙想の家
カトリック御受難修道会・宗像修道院 ネットで検索 **福岡黙想の家** 検索
811-4155 福岡県宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222 Fax 0940-32-3385

ミサ用ワイン
VINO DE MISA
スイートタイプ(赤)(白)
ご用命 お問い合わせは 有限会社 **大楠酒店** 青木 彰
ヨハネ
〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち
草苑 (SOU-EN)
カトリックのご葬儀
互助会制度もご利用できます。
木下株式会社
TEL 092-526-5656
〒810-0016 福岡市中央区平和3丁目1-5

教区内カトリック学校・幼稚園が大会や研修会

この7月には、日本カトリック幼稚園連盟第56回教職員研修大会福岡大会初開催をはじめ、8月中には、福岡教区内の9つのカトリック学校中堅教職員、続いて福岡教区立宗教法人カトリック幼稚園の主任、さらに新任教職員研修が行われた。どれも福岡教区では新しい取り組みであった。

教職員研修大会福岡大会に1400人が参加



開会の挨拶に立つ宮原司教と笑顔のスタッフ



7月26日と27日に、福岡市内のホテルを会場に、「第56回日本カトリック幼稚園連盟教職員研修大会・テーマ子どもたちの幸せは私たちの幸せ〜輝かせよう！神様がくれた生命」が開催された。本大会の担当が福岡教区であったため、1年前より実行委員会を設けて本大会への取り組みが行われていた。福岡教区での開催は初めて。実行委員長の森山信三神父が中心となり、何度も準備会が開かれていた中、未曾有の東日本震災が起り、開催は

教区カトリック学校教職員研修会



8月9日・10日、福岡教区にある9つのカトリック学校が合同で今年度2回目の「カトリック

学校中堅教職員研修会」(カトリック学校校長会主催)を責任者外川直見神父)を想の家で開催した。カトリック学校に勤務する中堅教職員(大部分が非信徒)が「自信をもってカトリック学校における教育を語ることが出来る」ようになることが、研修会の目的である。

近年、カトリック学校の設立母体である修道会の修道者が高齢となり学校から引退してゆく中で、そのアイデンティティを保ち、今後も特徴あるカトリック学校の教育を実践して行くため、この

無理なのではとの意見も出たが、「こんな時こそ被災地のカトリック幼稚園を応援するために頑張ろう」と開催を決定。心配された参加者の数も今までにない1400余人の教職員が全国より集まり、被災地からの参加者から、現状報告が行われた。

「宿ったことは、宿すことばしあわせの記憶と生きる力を求めて」と題して古巣馨神父が基調講演。「カトリック幼稚園の使命とは何かという問いかけが心に沁み入りしました」と、多くの参加者の声があつた。

大会2日目は7つの分科会と、佐藤初女(森のイスキア代表)さんの特別講演。

会場は常に満員の状況と感動の声や分かち合う参加者の輪がそこそこに充ちていた。実行委員で司会を担当した

聖心ウルスラ幼稚園のシスターは、「大変な中にも貴重な体験と共に、カトリック幼稚園間の絆が深まった良い機会だったと思います。またカトリック幼稚園の使命、それはイエス様の存在を子ども達の身近にいる私たち教職

ような研修の必要性がかねてより語られていた。

各校から数人の教職員が派遣され、学校長の参加を含めると参加者は30人になった。

宮原良治司教は、初回(6月24日)と今回も研修会に出席し、「教会と教育」について講話を行った。

また、日本カトリック学校連合会会長の河合恒男神父は、日本全体のカトリック学校をとりまく状況を語った。

さらに、現役の学校長や学校で働くシスターがイエス・キリストの姿をテーマとした講話を担当した。

各講話の後には、参加者同

員が生き方を通し、愛の心をもつて伝えていくこと...。今、

初の教区カトリック幼稚園主任教諭研修会



8月16日・17日、由布院のサレジオンシスター経営の研修の家で、福岡教区立カトリック幼稚園の主任教諭14人が参加する研修会が行われた。日頃の労苦を互いに労うと共に、親睦と学びである。

講師を務めた宮原良治司教(教区立幼稚園理事長)は「カトリック幼稚園の主任の役割」というテーマで「教育と宗教」について話した。

「教育基本法で挙げられている人格の完成を目指すために宗教教育は必要なのではないか。また、今の保育者がどの

士グループに分かれて分かち合いを通し、理解を深めた。尚、3回目は11月25日に予定されている。

上智福岡中学高等学校の浦善孝神父は、「カトリック学校は教会の一部であり、青少年に必要な一般教育とキリスト教的価値観に基づく教育を行なう施設である」という意識を学校が持つ必要があると述べた。また学校は教会との結びつきをもっと深めてゆくことが大切だと語った。

教区に9つのカトリック学校が合同で今年度2回目の「カトリック学校中堅教職員研修会」を開催した。責任者外川直見神父を想の家で開催した。カトリック学校に勤務する中堅教職員(大部分が非信徒)が「自信をもってカトリック学校における教育を語ることが出来る」ようになることが、研修会の目的である。

その責任の大きさをかみしめております」と語った。

目標に向かってカトリック幼稚園教育を推進して行くかが問われる」と語った。

参加者は「カトリック幼稚園の教育の在り方を原点から見直す必要があるようだ」と口を揃えて語っていた。

続いて北九州の若松天使園で園長を務める末永憲江氏が、自身の主任時代の経験に基づいて主任教諭の在り方について分かりやすく話した。

その後、2グループに分かれ、分かち合いを行った。各園の異なる状況や夫々の

新任教諭は「自分との出会い」にチャレンジ



雑誌の切抜きや小物で表現した『自画像』に向合う

している福岡と熊本の新任教諭は、福岡と熊本(小郡教会主任・聖コロンバン会)とともに準備した。テーマは「わたしたちはユニーク」。

参加者は、福岡と熊本の本幼稚園からの5人で、全員が非信徒の先生たち。全15の課題に一つひとつ熱心に取り組み、自己と向き合い、また周囲と交わり支え合う中で自分を

という体験を経て、新たな自分に出会っていった。

宮原司教も一参加者として全日程を共にした。終わりに参加者から、「園長先生に言われて、何があるのか見当もつかず、修道院という場所も初めてで不安な気持ちで参加しましたが、受付での優しい対応に安心し、スムーズにプログラムに入っていました」。

「いつも自分の足りない点ばかりに目を向けがちだったことを知り、自分にもいいところがあることに気づいた。貴重な体験でした」との声があつた。

持つ悩みが語られ、共感と共有のひとときを持った。宮原司教も加わり、一人ひとりの話しに耳を傾け、励ましと勇気を与えた。最後のまとめでは、今後のビジョンが司教から示された。

教区で初めて行われた幼稚園主任教諭の研修会であったが、参加者の顔には満足感一杯の笑みがこぼれていた。「参加させてもらって、心が洗われたようでした」「定期的にこのような集いを設けてほしい」「主任としての立場が理解でき、有意義な学びの時間を頂きました」「共に歩むことに希望と勇気をもらいました」と口ぐちに話していた。

福岡教区の中にある幼児教育の現場

■入園願書配布中。随時、入園説明会が行われています。

【幼稚園】

◇福岡地区

- (宗法) 高宮カトリック幼稚園
- (宗法) 茶山カトリック幼稚園
- (宗法) 西新カトリック幼稚園
- (宗法) 二日市カトリック幼稚園
- (宗法) 天使幼稚園
- (宗法) 吉野天使幼稚園
- (宗法) カトリック聖クラ幼稚園
- (学法) 小郡カトリック幼稚園
- (学法) 久留米聖母幼稚園
- (学法) 笹丘カトリック幼稚園
- (学法) 福岡雙葉小学校附属幼稚園
- (学法) 大濠聖母幼稚園
- (学法) カトリック光丘幼稚園
- (学法) 福岡海星女子学院マリア幼稚園
- (学法) 聖心ウルスラ幼稚園
- (学法) 久留米信愛女子学院幼稚園
- (学法) 暁の星幼稚園

◇北九州地区

- (宗法) 飯塚聖母幼稚園
- (宗法) 小倉カトリック幼稚園
- (宗法) 戸畑天使園
- (宗法) 水巻聖母幼稚園
- (宗法) 湯川カトリック幼稚園
- (宗法) 若松天使園
- (学法) 田川カトリック幼稚園
- (学法) 門司聖母幼稚園
- (学法) 行橋カトリック幼稚園
- (学法) 八幡カトリック幼稚園

◇佐賀地区

- (学法) 聖ヨゼフ幼稚園
- (宗法) 佐賀カトリック幼稚園
- (宗法) 唐津カトリック幼稚園
- (宗法) 武雄カトリック幼稚園
- (宗法) 鳥栖カトリック幼稚園
- (学法) 伊万里カトリック幼稚園
- (学法) 鹿島カトリック幼稚園
- (学法) 多久カトリック幼稚園
- (学法) ロザリオ幼稚園

◇熊本地区

- (宗法) カトリックさゆり園
- (学法) 菊池聖母幼稚園
- (学法) 熊本信愛女学院幼稚園
- (学法) 熊本聖母愛児幼稚園
- (学法) 人吉幼稚園
- (学法) 本渡カトリック聖心幼稚園
- (学法) 明光幼稚園
- (学法) 八代百合学園幼稚園

【保育園】

- ◎福岡地区
 - (社福) 海の星保育園
 - (社福) 光の園保育園
 - (社福) 吉塚カトリック保育園
 - ◎北九州地区
 - (社福) 湯川聖母園
 - (社福) 小百合保育園
 - (社福) マリア保育園
 - ◎佐賀地区
 - (社福) 殿の浦愛児園
 - (社福) 聖母保育園
 - ◎熊本地区
 - (社福) 天使の園保育園
- *2011年10月1日現在

あの大震災から半年 現地での体験と報告祈り

震災から半年が過ぎた。6月の司教総会において、岩手県の久慈教会を長崎教会管区で司牧することになり、伊東成晃神父が派遣されて3ヶ月。また、大槌地区にボランティアペー

仙台教区岩手県の久慈教会地区から



のボランティア活動の継続した参加も大きく期待される。現地

大槌町に近づくにつれ、私の目に飛び込んで来たのは、まさに目を疑いたくなるような光景だった。ここは日本か？まるで中近東の紛争地帯のよう。私は昭和39年、東京オリンピックの年の生まれ。いわゆる戦争を知らない世代だが、震災を知る世代になってしまった。戦争を語り継ぐ

福岡市内キリスト教各派が合同祈禱会

11日(日)、午後2時30分から、カトリック



東日本大震災から半年目を迎えた9月

ク大名町教会で「東日本大震災に心をとめ、死者への追悼・被災者への慰め・被災地の再生を求める合同礼拝」が福岡市内キリスト教諸教会より250人が参列して行われた。主司式者宮原良治司教の挨拶と招きのことばに続いて、復活のろうそくに灯がともされて集会が始まった。共同司式者の日本聖公会九州教区長五十嵐正司司教の先唱で詩編46編を唱えて、神の力強い救いの業をたたえ、ついで香の煙が立ち込める中、ヨハネ福音書よりラザロの復活の場面(11・17・27)が朗読された。

背筋が凍りつく思いだった。あれから3ヶ月こちら久慈市もまだまだ暑い。こちら

住宅近辺にクマが出没するそう。避難所はほとんど閉鎖になっている。仮設住宅も100%完成したようだが、場所が不便な所が多く、入居を望まない被災者も多いようだ。またこれから寒くなってくるが、灯油が例年に比べて14円程値上がりして10あたり89円くらいになってい

釜石ベースでのボランティアから

9月3日から4日間、勤務先の聖マリア学院大学(久留米市)の学生5人とともにボランティア活動に参加しました。震災発生からまもなく6ヶ月を迎えようとしていた

2時46分、大震災発生の時刻、鐘楼の鐘が鳴る中、全員で亡くなった方々のために黙

日本基督教団、日本聖公会、カトリック教会の代表がそれぞれの被災地での被災状況と復旧活動状況を報告し、各教会とも被災地の教会と協力して救援ペー

勝手に抱いていた「復興が進んでいる」というイメージが砕かれました。



私たちが滞在した期間、カクタスジャパン「釜石ベース」には約20、30人のボランティアが被災者のために何かをしたいという思いで日本各地から集まっていました。

私が参加した活動は、写真の洗浄作業と「ふいりあ」でス地域で被災された方々同士の交流や心のケアを目的として無料のカフェスペースと日用品等の物資提供を行うものです。写真洗浄の作業をして

難の中にあつて、主キリストが共にいてくださることに信頼し、苦しみを担い合い、祈り合っていることと励ました。取り成しの祈りで、死者への追悼、被災者への慰め、被災地の再生、支援者のため、キリスト教全共同体のために祈り、「主の祈り」を全員で唱え、最後に日本福音ルーテル教会も加わった全教派の司教、主教、牧師が祝福を祈り、主と隣人に仕えるためキリストの光をたずさえて世に出て行くことと派遣のことばがあつて、キリストにおいて一つであることを強く実感する今回の合同礼拝を終えた。

て写真を見つめていらつしやる眼差しや様子、友達の写真を見つけて「あつたー！」と声をあげ家族に知らせる子どもたちの姿、震災を境に会えなくなっている人たちを探し求めている心がどれほど痛み傷つき乾いているかを感じました。「ふいりあ」で出会った地域の方々が「遠い所から来てくれてありがとう」と声をかけていただくことがありました。このことが心に残ったのでベースに戻ったとき話すと「震災直後に比べ、報道の量も減ってきている。被災者の一番の望みは「忘れなくてもいい」ということ。ボランティアの姿に『忘れていません』のメッセージを感じていらつしやるから」と聞きました。

学生も4日間の活動で新しい出会いや気づき、そしてこれからのことを考えています。「忘れていません」のメッセージを被災地の方に届けるために、彼女たちとともに柔軟なアイディアと行動力でできることに取り組みたい。

日本カトリック信徒宣教会 2012年度 派遣候補者募集

ともに、生きる。

日本カトリック信徒宣教会は、現在カンボジア、東チモールの2カ国へ8人の信徒宣教師を派遣しています。派遣者は4月から7ヶ月間日本で研修を受けた後、現地での語学研修を含め2年半は派遣され、子どもたちへの衛生教育や識字教育、生活向上支援、プライマリ・ヘルスケアの展開など様々な活動を行なっています。あなたも信徒宣教師となって、アジアの人々とともに生活し、喜びや悲しみを分かち合いませんか。

応募資格：●年齢 21歳以上 ●受洗後3年以上 ●基礎的な英語力 ●心身ともに健康であること

募集締切：2011年10月31日
問合せ先：JLMM日本カトリック信徒宣教会事務局
☎ 03.5414.5222 / E-mail:jlmm@jade.dti.ne.jp

医療関連学生セミナー福岡で開催

8月27日(土)28日(日)の両日、日本カトリック医師会福岡支部(支部長 宗信夫医師)は「まんなかにいのちのちのちへのまなざし」をテーマに、日本カトリック神学院福岡キャンパスで「カトリック医療関連学生セミナー」を開催した。医学生・

石島武一医師は「例年はない企画で若い学生や先生方の参加を非常に嬉しく思っています」と挨拶。

今回、企画の準備窓口ともなったカトリック医師会福岡支部や、聖マリア病院(久留米市)の呼びかけで福岡地区の青年有志が準備スタッフとして当初より参加、若者らしいリクレーションの要素も取り入れたプログラムが準備された。

初日、開催の挨拶に続いて仙台カトリック医師会員の木島三夫医師が「東日本大震災の大津波をまともにかぶつて生き延びた一人として」と題して、ご自身が胸まで

津波をかぶりながらやっと脱出、歯科医師である三男の研さんを亡くされた体験や災害の現状などを生々しい映像と



新人看護師Ⅱ現場での現実に大きな壁を感じ、辞めたいと思っていたらクリスマスチャンの先輩から参加を勧められ参加してよかったです。いのちに向き合う意味が見えてきたような感じがします。

2011年11月23日(水・祝) 福岡教区の日

11月23日(水)、カテドラル大名町教会で開催されます。

2011年の年間テーマ「ともに学び、祝い、生きる、伝える家庭共同体」について、各小教区から今取り組んでいること、今後取り組もうとしていることなどを発表し合い、各小教区の情報交換などもできたらと企画されました。

今後、準備委員会・教区事務局の方から具体的な情報が出されることとなります。

福岡カルメル会司祭養成を祈り60年



7月16日、福岡カルメル会修道院(院長 Sr.正野寛子)では創立60周年を迎える記念ミサが、宮原司教主司式、大神学院院長牧山神父・嘉松神父・中嶋神父の共同司式により執り行われた。

カルメル山の聖母の祭日、60年の歳月に思いを致し、聖堂は静かな祈りに包まれた。カルメル会福岡招致計画は74年前に遡る。「1937年10月、来日していた聖スルピス会カナダ管区長ヌーブ師はある会議の席上「私は神学校設立の暁には、神学校のすぐ

第25回筑後地区親善スポーツ大会



ここ数年、老若男女が参加できる運動会形式となっていたが、本来はソフトボールで

始められた大会である。この2つを同時に行うという、全く新しい試みで8月21日スポーツ大会が開催された。どの教会も若い世代の減少で競技種目に工夫が必要となり、準備委員会の悩みのタネである。問題は参加人数と熱中症対策。近年の猛暑で社会問題にもなっている熱中症だけに、防止策に対処法まで検討し準備した。

大会当日は前日から大雨の中、体育館でミサが始まった。途中からカミナリまで鳴り響き、一時はどうなるかと思いきや、雨もあがりグラウンドコンディションも信じられないほど水はけが良く、プレーすることができた。当然ではあるが、体育館内でも大盛り上がりである。

7月31日(日)真夏の太陽が照りつける玉名市民会館。午後2時、コンサートは始まった。このコンサートを企画したのは玉名教会の尾池和



神さまといつも一緒



8月16日から18日、新田原教会での召命学校に参加しました。テーマは「神様といつも一緒」で、東日本大震災を通して考えてみようというものでした。

ぼくは東日本大震災の被害がとて大きいということが知っていました。詳しいことは知りませんが、詳しいことは、召命学校で実際に現地に行ってきた2人の神父様と1人のシスターの話を聞くことができました。神父様方は、側溝のヘドロを取り除く作業をした時は、とても臭

被災者の人と繋がる

く、ガラスに刺さったりもしたそうです。休み無しで何時間もこの作業をしたそうです。これで、震災の大きさについて知る事ができました。シスターたちは「シスターズ・リレー・ボランティア」という団体をつくって、炊き出しや汚れた家の清掃などをしてきたそうです。これを聞

き「被災者の方々はいまもまだどうゆう生活をしているのだなあ」と被災者の方々の思いを知る事ができました。「その後、まとめの中で「ぼくたちは祈りの力で被災者の方々と繋がる事ができる」ということを学びました。「神様といつも一緒」ということは、遠くにいる僕たちにも何かができることがあり、それを実行すれば被災地

と少しずつ繋がっていきたく、祈ることのほかに省エネとエコです。電気はこまめに消し、なるべくエアコンに頼らない、食べ物は残さない等、資源や物を大切にすることは、直接、被災者には影響はありませんがこういう生活は大切だと思いました。久留米教会 中学1 吉良優輝

たりしてしまう自分に、早くもくじけてしまっています。でも、今までの自分と大きく違うことは、「心に神様がいて」と感じられることです。人生は巡礼の旅。今後、辛い時がくると思えます。どんな時にも、神様が強い愛を注いでいて下さることを忘れないでいたい。これからキリスト教について勉強し、深くキリストに根ざして生きることができるようになりたいです。家族や友人に、自身の生き方を通して、「キリスト教っていいな」と思ってもらえるようになれば最高だと思います。小倉教会青年信徒 内藤道子

玉名教会の信徒と市民がチャドと被災地支援

千円あれば1年間学べる。子ども達に貧しく学校に行けないことを、チャドで宣教活動中のSr.松山浩子(シヨファイユの幼きイエズス修道会)から聞いた尾池さんは音楽を通して協力出来るのではないかと、チャリティコンサートを考えた。

この話を聞いた友人たちは「お手伝いしたい」と賛同、教会では「聖書の集い」のメンバーや女性部へと輪が広がりました。Sr.松山の協力も得、チャリティコンサート実行委員会を立ち上げることとなった。折しも東日本大震災と原発の

大被害。コンサートは「東日本とアフリカチャドへのチャリティ」となり、出演者もUENO HIRATA(デメーテル)40数人の男性合唱団、専修大学玉名高校吹奏楽部、友人の音楽教師とボランティアの輪が広がっていった。多くの人たちの協力によって、コンサートは大入りとなり、前半が終わるとSr.松山によるチャドの現状説明。踊りの披露に会場は和んだ。全員合唱指揮者はチャドの民族衣装で奮闘、チャドの写真・布・装飾品などの展示・即売も行われ賑わった。「支援は細く長く」をモットーに、コンサートは福音宣教の一つのきっかけとなったようだ。

不動産全般/売買・賃貸・管理 何でもお問い合わせください (株)ジャパン・スマイルか 代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子 〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号 TEL 092-761-8800 http://www.iruka-japan.com/

☆侍とキリスト : ザビエル日本航海記 ラモン・ピラロ 著 宇野和美 訳 税定価 788円



☆目からうろこザリオの祈り 来住英俊 著 1再入門 税定価 2310円



Advertisement for (株)ジャパン・スマイルか (Japan Smile) real estate services.

Advertisement for FPC (福岡プライマリケア訪問看護ステーション) home care services.

Advertisement for 森山工務店 (Moriyama Construction) for general building work.

Advertisement for セント・ポール (セント・ポール) FUKUOKA, a Christian bookstore.

ともに学び、祝い、生き、伝える家庭共同体

2011年福岡地区聖書講座

テーマ：福音 ～イエスとの出会い

『マタイによる福音書』

日時：11月20日(日) マタイによる「降誕物語」
講師：杉原寛信神父(新田原教会主任司祭)
場所：カトリック大名町教会1階講堂
主催：福岡地区信徒使徒職協議会 聖書典礼部会

北九州地区聖書週間特別講演会

日時：11月20日(日) 14:00～16:30
講師：和田幹男神父(大阪教区司祭)
場所：カトリック小倉教会
主催：北九州信徒協

2011年 熊本地区神学講座

イエスを知り、イエスに生き、イエスを伝えよう
～希望 喜びをもたらすミサ～

第5回：10月16日(日)
イエスを知り、イエスを生き、イエスを伝えよう
大山 悟(日本カトリック神学院養成所)
会場：カトリック手取教会 13時半～16時半

「日常生活の中での諸宗教対話」

日時：10月11日(火) 10時～12時半
会場：カトリック大名町教会(託児あり)
講師：園田善昭神父(真命山 コンベンツアル 聖フランシスコ修道会司祭)
参加費：無料/主催：福岡地区婦人会
◆家族の中で1人カトリック信者です。
・夫に理解してもらうには・親戚との関わりは
・子どもの宗教教育は・お墓は?
*一緒に考えてみませんか。

カトリック通信講座ご案内

どなたでも、いつからでも、どの講座でも、ご自分のペースでご受講いただけます。

<全7講座>
T001 キリスト教とは T002 聖書入門〔I〕
T003 キリスト教入門 T004 神・発見の手引
T005 聖書入門〔II〕 T006 幸せな結婚
T007 生きること・死ぬこと

受講料：T001～T004 4500円(教材費・税込)
T005～T007 5000円(教材費・税込)

<お申込み方法>
郵便局に備え付けの振替用紙にご希望の講座名・講座番号(T001～T007)をご記入のうえ、受講料を下記にお振込みください。

振替口座番号：00170-2-84745
加入者名：オリエンズ宗教研究所
●詳細はホームページ(http://www.oriens.or.jp/)
○e-mail:jimu@oriens.or.jp

募集 今、ここで、福音に生かされて・・・ 在俗奉獻という生き方

日時 11月23日(水・祝) 10時～15時
場所 カトリック大阪梅田教会(サクラ ファミリア)
講師 フィリッパ マッテウ神父[神言修道会]
対象 女性信徒 / 会費 1000円(昼食代含む)
申込み 11月10日までに 高崎恵子
TEL・fax 06-4398-2236
主催 聖マリア在俗会
本部 名古屋市昭和区南山町6番1
聖マリア在俗会(九州地区 地区長) 大山きよ子

福岡教区広報室アドレス

http://fukuoka.catholic.jp
E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

ロザリオの月

案内板

会合と催し

10月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 10月

2日(日) 水巻教会「黙想の家に集い共に祈る会」
5日(水)～7日(金) 長崎純心聖母会
10日(月)～14日(金) 福岡教区邦人司祭黙想会
15日(土) 福岡チエナクルム
16日(日)～22日(土) サレジオ会黙想会
24日(月)～29日(土) 御受難修道会黙想会
29日(土)～30日(日) APジャパン研修
11月
1日(火)～3日(木) 防府教会婦人部黙想会
4日(金)～9日(水) 心のいおりキリスト者のための内観黙想会
5日(土)～6日(日) ゆふの会
11日(金)～12日(土) 北九州レジオマリエ黙想会
〒811-4155 福岡県宗像市名残1056
☎0940・32・3222 0940・32・3385
Email: fmokuso@mvi.biglobe.ne.jp
インターネットで検索 福岡黙想の家 検索

真命山諸宗教対話・靈性交流センター

※祈りの集い
年間テーマ：典礼暦年間で教会とともに祈る
・日時：10月13日(木) 10時～14時半
・内容：日曜日：主の日
指導者：フランコ・ソットコルノラ神父(真命山院長)
ダニエレ サルツィ・サルトリ神父
Sr.マリア・デ・ジョウルジ
問合せ先：真命山諸宗教対話・靈性交流センター
・次回：11月10日(木) 待降節 -1
☎0968・85・3100 0968・85・3186・玉名郡和水町蜻浦
1391-7・E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

バザー開催

▲10月23日(日) 高宮教会
▲10月16日(日) 大楠教会
▲10月16日(日) 茶山教会
▲10月16日(日) 幼稚園合同

■在世フランシスコ会集會
(日時) 10月16日(日) 14時から16時(場所) 高宮フランシスコ会修道院在世会集會所

北九州

■北九州召命を共に祈る会
(日時) 10月6日(木) 14時から(場所) カトリック小倉教会(内容) ミサとミレーティング(指導) 井手公平神父(門司教会主任)(問合せ先) 0949・24・9905 藤井

■水巻教会コンサート
(日時) 10月16日(日) 11時から12時(会場) カトリック水巻教会
■熊本地区召命を共に祈る会
(日時) 10月21日(木) 11時(場所) カトリック健康教会(内容) 新司祭の家訪問(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 青木悟神父

熊本

■佐賀祈りの集い
(日時) 11月5日(土) 10時半(場所) 佐賀カトリック会館(内容) ミサと祈り(問合せ先) ☎0952・30・8347 吉武

佐賀

■小倉祈りの集い
(日時) 10月28日(金) 13時から(場所) カトリック小倉教会(指導) ガブリエル神父(御受難会)(内容) 『みことばを味わう』賛美と感謝の祈り(連絡) ☎090・3985・5209 松田

福岡

2日(日) 年間第27主日/松島教会堅信式
4日(火) アシジの聖フランシスコ
6日(木) 常任司教委員会
7日(金) ロザリオの聖母/特別臨時司教総会
↑J. ノーリス [2007年八代教会]
8日(土) マリスト学園創立50周年記念式典
9日(日) 年間第28主日/鹿島教会堅信式
↑K. オマホニ [2003年荒尾教会]
10日(月) 教区司祭黙想会(黙想の家~14日) 体育の日
↑E. ハトリック [2007年笹丘教会]
15日(土) FYCC9(カテドラル大名町教会~16日)
16日(日) 年間第29主日/老司教会堅信式
↑徳山登 [2000年門司港教会]
17日(月) 日力連理事會(沖縄~19日)
18日(火) 聖ルカ福音記者
19日(水) 十字架の聖パウロ
21日(金) コンフォルティ司教列聖式・巡礼(~29日)
23日(日) 年間第30主日/世界宣教の日(献金)
27日(木) ↑H. キニユ [2004年天神町教会]
28日(金) 聖シモン・聖ユダ使徒
30日(日) 年間第31主日/大楠教会堅信式
カルメル修道会荘厳誓願式
11月
1日(土) 教会行政・法制委員会(東京)
2日(日) 常任司教委員会
3日(月) 大分教区創立50周年記念
4日(火) 福岡教区カトリック学校理事長・校長会(久留米)
■ゴチックは司教日程

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時：10月15日、11月5日、19日 10時～12時
場所：カトリック大名町教会小聖堂

暑さがやると収まってきた。寒ささえ感じる日がある。季節の変わり目に、何かしら「来るもの」を感じる。何か新しいものの足音が聞こえてくるのである。それは何ものか。それは自分の生き方に益を与えてくれ、歩くことに力強さを与えてくれるものか。大切な信仰生活を照らしてくれ、神の方に導いてくれるものか。はたまた、身動きが出来ないほどに自分を呑みこんでしまうものか。希望という足音が恐怖に変わらなければいけない。教区で新しい取り組みが実践されていく。真意が理解され、一つの心になつて同じところを目指せるようにと願う。協力一致している姿を追いついていく。段々と気温も下がっていく。皆の温かい信仰と希望と愛の実践の美味しさを冷めないように知

編集後記

震災のための祈りのリレー

〔日時〕 10月11日(火)
6時20分 ミサ聖祭～
19時 夕の祈り
〔場所〕 カトリック笹丘教会聖堂
〔問合せ先〕
fr05abe19ko@yahoo.co.jp
Br. 阿部光一(パウロ会)
*どの時間帯でも参加できます。

八代殉教祭

日時：11月6日(日) 14時から
場所：殉教地跡(八代市古城町)
主催：殉教祭実行委員会事務局
カトリック手取教会
実行委員長：牧山勝美神父
*八代にはヨハネ南五郎左衛門、シモン竹田五兵衛など11人の殉教者がいます。殉教者の心を継承する主旨で準備しています。

COSMOS

スポーツ用品・OA・文具 コスモス

〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3
TEL 0942-77-3199
代表者 ベトロ 平田 清

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院

医科・歯科臨床研修指定病院 総合周産期医療センター
地域医療支援病院 がん診療連携拠点病院
救命救急センター 地域災害拠点病院

*入院基本料(一般棟棟7:1)
〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422
TEL0942-35-3322(代表)
FAX0942-34-3115
http://www.st-mary-med.or.jp

痛みの相談室 いくま整骨院

受付時間
平日：9:30～12:00
14:30～20:00
土曜：9:30～15:00
休診：日曜・祝祭日

福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F
TEL 092-884-0134
ペトロ 生熊公吉

聖書 聖書による祈り
サンパウロ福岡宣教センター
TEL 092-884-0134